

中学受験

(演習用)

実戦的解法による

分野別算数 1000

ファイル No. 844

58-C 概数と不等式

中受ゼミ G

1

次の問いに答えなさい。

(1) ある整数を41でわったとき、その商の小数第2位を四捨五入すると1.3になります。  
このような整数をすべて求めなさい。

(2) 7で割って、小数第1位を四捨五入したら11になる整数があります。これらの整数のうち、最も小さい数と最も大きい数を求めなさい。

(3) 百の位を四捨五入して千の位までの概数がいすうにすると、A町の人口は59000人、B町の人口は37000人となりました。2つの町の人口の差が最も小さいとき、その差は何人でしょう。

2

次の問いに答えなさい。

- (1) ある整数を11で割っても、14で割っても、その商の小数第一位を四捨五入すると4になります。このとき、ある整数は□です。

- (2) ある数Aを3倍して小数点以下を切り捨てた数を《A》と表すことにします。たとえば、 $\langle 1.7 \rangle = 5$ 、 $\langle 2\frac{3}{5} \rangle = 7$ です。 $\langle B-5 \rangle = 6$ のときBの値の範囲は□以上□未満です。

3

次の問いに答えなさい。

- (1) ある整数を3倍して4をひいた数の一の位を四捨五入すると、120になりました。そのような整数をすべて求めなさい。

- (2) 5倍しても、6倍しても、四捨五入で千の位までのがい数にすると2000になる整数は  個あります。